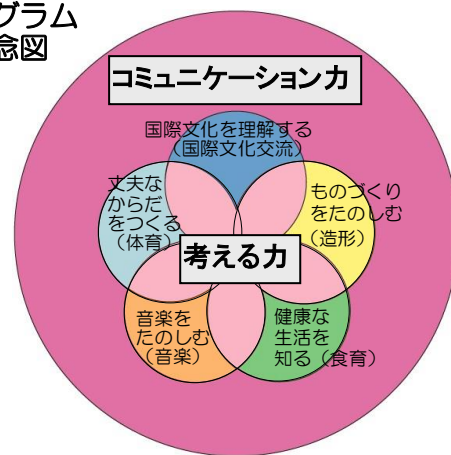


◎プログラム導入にあたって

当クラブは、学園グループ内にさまざまな専門学校があるという利点を生かし、子ども達の成長を促すプログラムを実施しています。

小学校の授業とは異なり、家庭教育を補完するという観点から、各プログラムともに「打ち込む・楽しむ・協力する」ことの大切さを知り、「コミュニケーション力」や「考える力」を育て、総合的な生きる力を育むことを目標として専門学校の教員とともに年間計画を立て、週1回の割合で実施しています。

◎プログラムの概念図



◎ プログラム概要

		1年生	2年生	3年生
コミュニケーション力 向上	目標	●きちんと挨拶ができる ●自分の気持ちや経験したことを表現しようとする ●人の話をきちんと聞こうとする	●すすんで挨拶ができる ●言葉遣い、動作などに気をつけて人と接することができる ●友達と仲良く、助け合うことができる	●年長者としての自覚を持ち、思いやりのある態度で接することができる ●友達と互いに理解し、信頼し、助け合うことができる
	内容	○日常の遊びの中で ○専任教員による各プログラム	○保育園との交流 ○専門学校の教員・学生との交流	など
考える力 向上	目標	●自分のしたいことをやり遂げようとする ●物事について理解しようとする	●友達と力を合わせて物事を進めることができる ●物事のさまざまな違いや現象に気づき、理解を深めようとする	●物事について自分なりに考えたり、調べたりする ●物事の意味を理解し応用することができる
	内容	○専任教員による各プログラム ○宿題等の学習を通して	○日常の遊びの中で	など
国際文化交流 体育 造形 音楽 食育	目標	●異文化に興味関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする ●相手を理解し、尊重・共感しようとする ●自国日本について学ぼうとする		
	内容	○伝統行事を行なう ○諸外国の国旗や国名を覚える		
	目標	●みんなと仲良くし、健康・安全に気をつけるようになる ●ルールを守って活動する大切さと工夫する楽しさを味わう ●体力を養う	●みんなと仲良くし、健康・安全に気をつけて活動できる ●決まりや活動を工夫して楽しくできるようにする ●体力を養う	●健康で安全な生活の大切さについて理解して行動できるようになる ●工夫して活動を楽しめる技能や体力を養う
	内容	○運動能力向上プログラム ○いろいろな運動競技	○水遊び（保育園のプールをお借りして） ○公園・体育館での遊び	など
	目標	●自分の表現したいことをさまざまな物を使って表現しようとする	●自分の表現したいことを自分なりに表現できる楽しさを味わう	●発想を豊かにし、手や体全体を十分に働かせ、進んで表現することを楽しむ
	内容	○季節の行事に関する制作 ○廃材を使った制作	○手芸 ○折り紙	○絵の具遊び
	目標	●音楽に興味・関心を持ち、その楽しさに気づく	●音楽表現の楽しさに気づき、生活の中に進んで音楽を取り入れようとする	●進んで音楽に関わり、音楽表現への意欲を高め、生活の中で音楽を楽しむようになる
	内容	○歌・楽器の演奏 ○ダンス	○専門学校教員・学生の演奏会の鑑賞 ○リトミック	など
	目標	●望ましい生活習慣を実践し、規則正しい生活を送る ●毎日の食事を感謝し、好き嫌いなく何でも食べる ●食物ができる過程を知り、そのいる人々の努力や、命をいただくということへの感謝の気持ちを持つ		
	内容	○ランチプログラム ○野菜などの栽培	○管理栄養士による食育教室 ○市場の見学	など

「岩崎学園新横浜放課後児童クラブ」の成長プログラムと小学校学習指導要領との関連性

当クラブ の成長プ ログラム	小学校学習指導要領抜粋（新学習指導要領平成 23 年度改訂より）		
	関連教科	目標	
		1～2年生	3～4年生
コミュニ ケーショ ン力	道徳	●主として他の人とのかかわりに関すること。 ・気持ちのよいあいさつ、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接する。 ・幼い人や高齢者など身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。 ・友達と仲よくし、助け合う。 ・日ごろ世話になっている人々に感謝する。	●主として他の人とのかかわりに関すること。 ・礼儀の大切さを知り、だれに対しても真心をもって接する。 ・相手のことを思いやり、進んで親切にする。 ・友達と互いに理解し、信頼し、助け合う。 ・生活を支えている人々や高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。
	特別活動	・望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。	
考える力	国語	●相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話す能力、大事なことを落とさないように聞く能力、話題に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、進んで話したり聞いたりしようとする態度を育てる。 ●経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身に付けさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てる。 ●書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。	●相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話す能力、話の中心に気を付けて聞く能力、進行に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、工夫をしながら話したり聞いたりしようとする態度を育てる。 ●相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身に付けさせるとともに、工夫をしながら書こうとする態度を育てる。 ●目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。
	算数	・算数的活動を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる。	
国際文化 交流	外国語 活動	・外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。（5～6年生）	
体育	体育	●簡単なきまりや活動を工夫して各種の運動を楽しむことができるようにするとともに、その基本的な動きを身に付け、体力を養う。 ●だれとでも仲よくし、健康・安全に留意して意欲的に運動をする態度を育てる。	●活動を工夫して各種の運動を楽しむことができるようにするとともに、その基本的な動きや技能を身に付け、体力を養う。 ●協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、最後まで努力して運動をする態度を育てる。 ●健康な生活及び体の発育・発達について理解できるようにし、身近な生活において健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。
造形	図画工作	●進んで表したり見たりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。 ●造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにする。 ●身の回りの作品などから、面白さや楽しさを感じ取るようにする。	●進んで表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。 ●材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばすようにする。 ●身近にある作品などから、よさや面白さを感じ取るようにする。
音楽	音楽	●楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ●基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。 ●様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにする。	●進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ●基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。 ●様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽を味わって聴くようにする。
食育	社会	・地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。	
	体育	・保健の内容のうち食事、運動、休養及び睡眠については、食育の観点も踏まえつつ健康的な生活習慣の形成に結びつくよう配慮する。	
	家庭	・衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、自分の成長を自覚するとともに、家庭生活への関心を高め、その大切さに気付くようにする。	
	特別活動	・心身ともに健康で安全な生活態度の形成。 ・食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成。	